



2024年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 サッポロホールディングス株式会社 上場取引所 東 札
コード番号 2501 URL <https://www.sapporoholdings.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）尾賀 真城
問合せ先責任者 （役職名）経営企画部長 （氏名）中村 洋輔 TEL 03-5423-7407
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年12月期第3四半期	385,587	2.1	13,951	△2.9	17,671	84.6	11,520	277.2	11,505	276.2	21,018	22.7
2023年12月期第3四半期	377,749	9.2	14,368	149.8	9,573	27.1	3,054	△42.6	3,058	△42.2	17,128	21.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	147.66	147.56
2023年12月期第3四半期	39.26	39.25

（参考）税引前四半期利益 2024年12月期第3四半期 16,974百万円 2023年12月期第3四半期 8,600百万円

※事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、恒常的な事業の業績を測る当社グループ独自の利益指標です。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2024年12月期第3四半期	667,459	200,602	199,541	29.9
2023年12月期	663,573	183,248	182,315	27.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	47.00	47.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期（予想）				52.00	52.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	526,000	1.4	19,000	21.5	17,600	48.9	10,030	14.5	10,000	14.6	128.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 3 Q	78,794,298株	2023年12月期	78,794,298株
② 期末自己株式数	2024年12月期 3 Q	870,355株	2023年12月期	895,451株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 3 Q	77,914,838株	2023年12月期 3 Q	77,898,916株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書	8
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	9
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(セグメント情報)	14
(継続企業の前提に関する注記)	15

○第3四半期決算短信補足説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～9月30日)は、地政学リスクの高まりや円安進行、原材料やエネルギー高騰に伴う物価上昇、「物流の2024年問題(ドライバーの時間外労働の規制強化)」の影響により消費者の生活防衛意識が高まることが懸念される等、依然として先行きは不透明な状況が継続しております。

このような状況のなか、当社グループは「中期経営計画(2023～26)」の2年目として、構造改革の断行と成長の加速により更なる収益力強化に向けた取り組みを進めております。

連結売上収益は、主に国内市場において酒税改正の影響によるビールの好調な販売やアメリカ、アジアにおける「SAPPORO PREMIUM BEER」の好調な販売、円安効果等により前年同期から増収となりました。

連結事業利益は、酒類事業や不動産事業による増収効果がある一方、食品飲料事業の減益やIT投資の増加等により、前年同期から減益となりました。

連結営業利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益は、2023年の海外子会社の解散を決議したことに伴う減損損失の反動等により、前年同期から増益となりました。

全般的概況

(単位：百万円)

第3四半期 連結累計期間	売上収益	事業利益(※)	営業利益	親会社の所有者に 帰属する四半期利益
2024年	385,587	13,951	17,671	11,505
2023年	377,749	14,368	9,573	3,058
増減率(%)	2.1	△2.9	84.6	276.2

※事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、恒常的な事業の業績を測る当社グループ独自の利益指標です。

以下、事業セグメント別の概況は記載のとおりです。

〔酒類事業〕

売上収益は、国内市場における酒税改正の影響によるビールの好調な販売、アメリカ、アジアにおける「SAPPORO PREMIUM BEER」の好調な販売、円安効果等で前年同期から増収となりました。

事業利益は、カナダの市況悪化やアメリカのクラフトビール市場の軟化はあるものの、国内酒類の増収効果により前年同期から増益となりました。

営業利益は、事業利益の増益に加え、2023年の海外子会社の解散を決議したことに伴う減損損失の反動等により、前年同期から増益となりました。

■売上収益 2,817億円(前年同期比74億円、2.7%増)

■事業利益 129億円(前年同期比2億円、1.2%増)

■営業利益 137億円(前年同期比61億円、79.3%増)

酒類事業に属する国内酒類、海外酒類、外食の状況は次のとおりです。

(国内酒類)

新型コロナウイルスの影響も一服し、業務用市場は前年並みに推移した一方で、家庭用市場は酒税改正に伴う発泡酒市場の縮小もあり、軟調に推移しました。日本国内のビール類(ビール・発泡酒(含む発泡酒②))の総需要は前年同期比95%と推定されます。また、ビールの総需要は前年同期比107%と推定されます。

当期は、2023年10月の酒税改正を踏まえ、ビール強化とRTD強化(※)により一層注力しております。

そのような中、「サッポロ生ビール黒ラベル」の缶製品の売上数量は前年同期比119%と好調に推移した一方で、発泡酒(含む発泡酒②)が前年の酒税改正における駆け込み需要の反動減の影響を受けたことにより、当社グループの国内におけるビール類合計の売上数量は、前年同期比98%になりました。また、RTD缶の売上数量は前年同期比102%となりました。

※ RTD : Ready To Drinkの略。購入後そのまま飲める、缶チューハイなどのアルコール飲料。

(海外酒類)

カナダにおけるビール類総需要は引き続き軟調に推移しており、前年同期を下回る見込みです。また、アメリカにおける全体のビール類総需要も前年同期を下回る見込みです。特にクラフトビール市場は引き続き減速しており、前年を下回る状況が続いています。この結果、海外ブランドのビールの売上数量は前年同期を下回りました。

これに対し、北米でのサッポロブランドビールの売上数量は、主に販売シナジーの発揮による販売網の強化が進み前年同期比107%となりました。

(外食)

外食需要はコロナ禍からの持ち直し傾向が続いております。そのような中、価格改定や来店客の回復、インバウンド層やシニア層の獲得により、外食事業の既存店売上高は前年同期比で108%となりました。

〔食品飲料事業〕

売上収益は、国内市場における商品改廃や海外飲料の輸出売上減少等の影響により前年同期から減収となりました。

事業利益は、価格改定や構造改革による効果が寄与したものの、原材料高騰の影響を受けたことに加え、海外飲料の輸出売上減少等の影響により、食品飲料事業全体では前年同期から減益となりました。

営業利益は、国内食品飲料における固定資産の減損損失戻入益や土地売却益等の計上により、前年同期から増益となりました。

- 売上収益 862億円（前年同期比12億円、1.4%減）
- 事業利益 21億円（前年同期比9億円、29.3%減）
- 営業利益 39億円（前年同期比6億円、16.2%増）

食品飲料事業に属する国内食品飲料、海外飲料の状況は次のとおりです。

(国内食品飲料)

国内の飲料総需要は、前年同期比100%ほどと推定されます。そのような中、当社グループの国内飲料の売上金額は、レモン事業の主力ブランド商品「キレートレモン」が前年同期比111%、コーン茶を中心に「TOCHIとCRAFT」シリーズ茶系飲料が前年同期比108%と好調に推移しましたが、飲料全体では商品改廃等により、前年同期比94%となりました。また、主力ブランド商品「ポッカレモン100」瓶3品が「高めの血圧（収縮期血圧）を下げる」を表示した機能性表示食品として2024年9月上旬よりリニューアル発売したこともあり、前年同期比106%と好調に推移しています。

(海外飲料)

シンガポールでは、インフレの継続により市場全体の需要がやや低下しており、売上金額は前年同期比96%（現地通貨ベース）となりました。

また、注力エリアであるマレーシアでは、製品カテゴリーやエリアを絞った販売活動と継続的な販売体制の改善を並行して行ったことにより、売上金額は前年同期比123%（現地通貨ベース）となりました。

上記を除く輸出事業においては、中東への輸出事業で前年に財務状況の悪化が生じた取引先に対しての販売停止等がありましたが、回復に向けて新たな取引先との契約を完了し、2024年8月より輸出を再開しています。

〔不動産事業〕

売上収益は、「恵比寿ガーデンプレイス」のオフィス稼働率の向上、「サッポロファクトリー」のアウトドアブランド商品の需要増及び催事イベントの好調により、前年同期から増収となりました。

事業利益及び営業利益は、人件費高騰等による管理費用増加や、2024年1月にオープンした「ホテル創成札幌Mギャラリーコレクション」の開業コストの計上がある一方、売上収益の増収効果により増益となりました。

- 売上収益 176億円（前年同期比17億円、10.5%増）
- 事業利益 51億円（前年同期比9億円、21.8%増）
- 営業利益 49億円（前年同期比9億円、22.3%増）

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債、資本の状況とそれらの増減の要因は次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	2023年12月期	2024年9月期	増減額
流動資産	176,353	162,311	△14,042
非流動資産	487,220	505,148	17,928
資産合計	663,573	667,459	3,886
流動負債	191,204	201,776	10,572
非流動負債	289,121	265,081	△24,040
負債合計	480,325	466,857	△13,468
資本合計	183,248	200,602	17,354
負債及び資本合計	663,573	667,459	3,886

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末が休日であったことによる営業債権及びその他の債権の減少等があった一方、投資不動産、有形固定資産の増加等によって、前連結会計年度末と比較して39億円増加し、6,675億円となりました。

負債は、社債及び借入金（流動）の増加等があった一方、社債及び借入金（非流動）及び前連結会計年度末が休日であったことによるその他の流動負債の減少等によって、前連結会計年度末と比較して135億円減少し、4,669億円となりました。

資本は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上による利益剰余金の増加等によって、前連結会計年度末と比較して174億円増加し、2,006億円となりました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ62億円（36%）増加し、234億円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減の要因は次のとおりであります。

（単位：百万円）

区分	2023年9月期	2024年9月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,173	29,481	△8,692
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,221	△8,744	6,477
フリー・キャッシュ・フロー	22,952	20,737	△2,215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,944	△14,827	5,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	198	287	89
現金及び現金同等物の増減額（△減少）	3,205	6,198	2,992
現金及び現金同等物の期首残高	15,380	17,204	1,824
現金及び現金同等物の期末残高	18,585	23,402	4,816

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、295億円（前年同期は382億円の収入）となりました。これは主に、未払酒税の減少額115億円、法人所得税等の支払額58億円、棚卸資産の増加額37億円の減少要因があった一方、営業債権及びその他の債権の減少額211億円、税引前四半期利益170億円、減価償却費及び償却費169億円の増加要因があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、87億円（前年同期は152億円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入が154億円、有形固定資産の売却による収入が56億円あった一方、有形固定資産の取得による支出150億円、投資不動産の取得による支出144億円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、148億円（前年同期は199億円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の増加額が40億円あった一方、長期借入金の返済による支出が124億円、配当金の支払額が37億円、リース負債の返済による支出が30億円あったことによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間までの実績を踏まえ、2024年2月14日に公表しました通期連結業績予想の売上収益を25億円増加の5,260億円に修正しています。

内訳としては、海外酒類が20億円増加の920億円、不動産事業が5億円増加の240億円となります。

事業利益、営業利益、当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益は変更ありませんが、事業利益につきましては事業セグメント別の内訳を修正しています。

内訳としては、海外酒類が10億円減少の0億円、不動産事業が10億円増加の68億円となります。

詳細は決算短信補足説明資料7ページの「2024年度業績見通し(連結)」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,204	23,402
営業債権及びその他の債権	98,023	77,080
棚卸資産	47,575	51,427
その他の金融資産	4,393	4,809
その他の流動資産	7,589	5,248
小計	174,785	161,965
売却目的で保有する資産	1,568	346
流動資産合計	176,353	162,311
非流動資産		
有形固定資産	145,687	155,874
投資不動産	211,164	222,154
のれん	35,124	35,061
無形資産	6,993	6,808
持分法で会計処理されている投資	1,359	1,324
その他の金融資産	79,400	73,600
退職給付に係る資産	1,266	4,217
その他の非流動資産	3,366	3,197
繰延税金資産	2,863	2,915
非流動資産合計	487,220	505,148
資産合計	663,573	667,459

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	38,717	37,605
社債及び借入金	39,672	66,730
リース負債	3,645	3,778
未払法人所得税	5,919	4,808
その他の金融負債	37,158	38,650
引当金	8,504	9,936
その他の流動負債	57,589	40,269
流動負債合計	191,204	201,776
非流動負債		
社債及び借入金	182,930	147,599
リース負債	19,377	27,090
その他の金融負債	58,252	61,339
退職給付に係る負債	3,412	3,191
引当金	2,422	2,190
その他の非流動負債	897	864
繰延税金負債	21,831	22,809
非流動負債合計	289,121	265,081
負債合計	480,325	466,857
資本		
資本金	53,887	53,887
資本剰余金	40,754	40,698
自己株式	△1,783	△1,717
利益剰余金	50,828	69,053
その他の資本の構成要素	38,630	37,620
親会社の所有者に帰属する持分合計	182,315	199,541
非支配持分	933	1,061
資本合計	183,248	200,602
負債及び資本合計	663,573	667,459

(2) 要約四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	377,749	385,587
売上原価	262,812	265,472
売上総利益	114,937	120,114
販売費及び一般管理費	100,569	106,163
その他の営業収益	2,710	5,820
その他の営業費用	7,506	2,101
営業利益	9,573	17,671
金融収益	1,344	1,909
金融費用	2,368	2,665
持分法による投資利益	51	59
税引前四半期利益	8,600	16,974
法人所得税	5,545	5,454
四半期利益	3,054	11,520
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,058	11,505
非支配持分	△4	15
四半期利益	3,054	11,520
基本的1株当たり四半期利益(円)	39.26	147.66
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	39.25	147.56

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期利益	3,054	11,520
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	4,886	6,815
確定給付制度の再測定	2,211	1,978
純損益に振り替えられることのない項目合計	7,097	8,793
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,965	717
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	11	△13
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	6,976	704
税引後その他の包括利益合計	14,073	9,498
四半期包括利益	17,128	21,018
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	17,079	20,883
非支配持分	49	135
四半期包括利益	17,128	21,018

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素				
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計
2023年1月1日残高	53,887	40,645	△1,785	43,392	4,714	10	25,446	-	30,171
四半期利益				3,058					-
税引後その他の包括利益					6,912	11	4,886	2,211	14,021
四半期包括利益	-	-	-	3,058	6,912	11	4,886	2,211	14,021
自己株式の取得			△5						-
自己株式の処分		0	8						-
配当				△3,277					-
株式に基づく報酬取引		△6							-
利益剰余金への振替				3,215			△1,003	△2,211	△3,215
所有者との取引額合計	-	△6	3	△62	-	-	△1,003	△2,211	△3,215
2023年9月30日残高	53,887	40,639	△1,782	46,388	11,627	21	29,328	-	40,977

	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2023年1月1日残高	166,310	891	167,201
四半期利益	3,058	△4	3,054
税引後その他の包括利益	14,021	52	14,073
四半期包括利益	17,079	49	17,128
自己株式の取得	△5	-	△5
自己株式の処分	8	-	8
配当	△3,277	△15	△3,292
株式に基づく報酬取引	△6	-	△6
利益剰余金への振替	-	-	-
所有者との取引額合計	△3,280	△15	△3,294
2023年9月30日残高	180,109	925	181,034

当第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素				
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計
2024年1月1日残高	53,887	40,754	△1,783	50,828	8,886	3	29,740	-	38,630
四半期利益				11,505					-
税引後その他の包括利益					597	△13	6,815	1,978	9,378
四半期包括利益	-	-	-	11,505	597	△13	6,815	1,978	9,378
自己株式の取得			△16						-
自己株式の処分			82						-
配当				△3,667					-
株式に基づく報酬取引		△56							-
利益剰余金への振替				10,387			△8,409	△1,978	△10,387
所有者との取引額合計	-	△56	66	6,720	-	-	△8,409	△1,978	△10,387
2024年9月30日残高	53,887	40,698	△1,717	69,053	9,484	△10	28,147	-	37,620

	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2024年1月1日残高	182,315	933	183,248
四半期利益	11,505	15	11,520
税引後その他の包括利益	9,378	120	9,498
四半期包括利益	20,883	135	21,018
自己株式の取得	△16	-	△16
自己株式の処分	82	-	82
配当	△3,667	△7	△3,674
株式に基づく報酬取引	△56	-	△56
利益剰余金への振替	-	-	-
所有者との取引額合計	△3,657	△7	△3,664
2024年9月30日残高	199,541	1,061	200,602

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	8,600	16,974
減価償却費及び償却費	15,374	16,856
減損損失及び減損損失戻入益 (△は益)	5,346	△1,430
受取利息及び受取配当金	△677	△773
支払利息	1,732	2,360
為替差損益 (△は益)	△233	366
持分法による投資損益 (△は益)	△51	△59
有形固定資産及び無形資産除売却損益 (△は益)	△599	△1,811
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	7,343	21,146
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,881	△3,722
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	658	△1,400
未払酒税の増減額 (△は減少)	1,693	△11,459
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△880	△1,153
その他	3,476	1,200
小計	39,899	37,093
利息及び配当金の受取額	744	868
利息の支払額	△1,709	△2,644
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△760	△5,836
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,173	29,481
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,530	△15,027
有形固定資産の売却による収入	3,005	5,593
投資不動産の取得による支出	△7,468	△14,430
無形資産の取得による支出	△1,561	△1,381
投資有価証券の取得による支出	△9,217	△782
投資有価証券の売却による収入	2,827	15,367
投資有価証券の償還による収入	7,420	1,298
事業譲渡による収入	—	1,088
貸付けによる支出	△39	△48
貸付金の回収による収入	17	14
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の売却による収入	8	86
その他	316	△521
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,221	△8,744

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△8,724	4,040
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△6,000	—
長期借入による収入	13,000	71
長期借入金の返済による支出	△21,522	△12,373
社債の発行による収入	20,000	—
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△3,275	△3,664
リース負債の返済による支出	△3,390	△2,959
その他	△34	58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,944	△14,827
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	198	287
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,205	6,198
現金及び現金同等物の期首残高	15,380	17,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,585	23,402

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、純粋持株会社である当社の下、各事業会社が、取り扱う製品・サービス・販売市場についての事業展開・戦略を立案し、事業活動を行っております。

当社グループの報告セグメントは、主に事業会社及びその関係会社を基礎とした製品・サービス・販売市場別に構成され、「酒類事業」、「食品飲料事業」、「不動産事業」の3事業を報告セグメントとしております。

「酒類事業」は、酒類の製造・販売、各種業態の飲食店の経営等を行っております。

「食品飲料事業」は、食品・飲料水の製造・販売等を行っております。

「不動産事業」は、不動産賃貸等を行っております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）

(単位：百万円)

	酒類	食品飲料	不動産	その他	合計	調整額	連結
売上収益							
外部収益	274,284	87,399	15,954	113	377,749	—	377,749
セグメント間収益	9,320	766	1,802	—	11,888	△11,888	—
合計	283,603	88,165	17,757	113	389,637	△11,888	377,749
営業利益	7,656	3,391	4,001	14	15,062	△5,489	9,573

(注) セグメント間収益は、市場実勢価格に基づいております。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

(単位：百万円)

	酒類	食品飲料	不動産	その他	合計	調整額	連結
売上収益							
外部収益	281,702	86,190	17,626	69	385,587	—	385,587
セグメント間収益	8,977	675	1,831	—	11,483	△11,483	—
合計	290,679	86,865	19,456	69	397,069	△11,483	385,587
営業利益	13,728	3,942	4,892	1,107	23,669	△5,998	17,671

(注) セグメント間収益は、市場実勢価格に基づいております。

「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間消去取引が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。